

1922
2010
12/15

府職の友

発行所/大阪府関係職員労働組合
〒540-0008 大阪市中央区大手前2-1-59
電話 06(6941)351・内線3740
直通06(6941)8079 FAX06(6941)4541
Eメール info@fusyokuro.gr.jp
URL http://www.fusyokuro.gr.jp
発行人/平井賢治 編集人/小山智美
(1部10円 組合員の購読料は組合費に含まれています。)

2011年春闘

働くみんなの要求アンケートにご協力を!

(12月末までに)

第90回府職労定期大会 第6回病院労組定期大会

仕事の誇りを奪う橋下知事に対する怒りにあふれる大会



府民に寄り添い、信頼される仕事を、みんなの力で守り抜こう!

府職労は、12月9日第6回定期大会を開催しました。午前中は、府職員労働組合第90回定期大会、府立病院機構労働組合第6回定期大会を開催しました。橋下知事のもとで、仕事のやりがい奪われていく中、各職場から、府民のための仕事したいという思いにあふれた発言が出され、府民の中に打って出て、府民サービスの向上と私たちの労働条件の向上をめざす全組合員参加のとりくみをすすめていくことの決意を固めあう大会となりました。

あいさつにたった平井委員長は、「財政構造改革プラン撤回、給与制度改善・賃金カット延長撤回には、府民との共同闘争が重要」「関西財界主導・トップダウン強める橋下府政から、

府民・職員のものごと暮らし、営業を守る府政」の実現に向け全力をあげよう」とよびかけました。討論では、午前・午後合

わけて26名の代議員からの発言があり、時間短縮に伴うズレ勤の問題点、WTC



いつまでも働き続けられる職場をめざして—夜勤労働の改善を

大阪府立病院機構労働組合第6回定期大会は、12月9日(木)社会福祉会館で開催されました。挨拶にたった芝山委員長は、「昨年新しく民主党政

権に代り、国民の期待が高まったが、国民生活向上の政策を打ち出せず、今や失望に変わり、民主党の裏切りへの怒りとなっている」と

府立病院労組第6回定期大会



また「府立の5病院は2009年度28・5億円の赤字になる一方で、看護師の欠員は5病院で92名にもなり、看護職場は大変な状況になっている中、長時間2交代の試行が導入されたが、府民、患者さんへ安心、安全、質の高い医療内容の提供できる、いつまでも働き続けられる職場をめざさなければならぬ。みんなで力を合わせ奮闘しましょう」と述べました。

討論では、急性期・総合医療センター支部から「11月から2交代制が試行された。当局は、募集しても来ない」「新卒者が2交代を希望している」「休みが増える」などと説明したが、試行にあたり「長時間夜勤はよくない」との確認書を交わした。長時間夜勤は

遊歩道

今年も残りあとわずか。年のはじめに「今年こそは良い年になるように」と願

いながらスタートダッシュ。ところが仕事も府民の話しを聞けば聞くほど期待に応えられない。また、その上労働条件の改善、給与に關してはいくら減らされているかわからず、痛みもわからなくなり今の不況のもと「もらえるだけでもいいか」とふとそんな気持ちなる。けれども生活苦しさだけが毎日ジワジワと石をつみあげたように重くのしかかってくる。今月のボーナスの明細職場の人の声が聞こえた。「昨年より10万円減っている」。私もそのことを聞いてすぐ調べてみた。なんとビックリ、8万円の減収。怒りの沸騰を越え頭が真っ白酸欠状態そのうえ、越年はしたもののさらなる給与制度の改善。どこまで下げたら気がすむのか。公務員をたいて府民の要求を抑制する手法は「絶対許せない」。

病气や在職死亡 まない取り組みを



有田代議員
(中央地区評)

府職労選出委員4名は11月18日の本庁安全衛生委員会に先立ち連名で「意見書」を提出した。その結果、委員会の議事録を公表する方向に向かっている。橋下知事の手法は全てのストレス、責任を、自分以外に押しつける卑怯なやり口であり、管理強化によるメンタル不全での病气や不幸な死亡退職者を生まないための取り組みが急務である。職員は安全衛生法により「守られている」ことの周知、宣伝の取り組みを強化する必要がある。

地域で交流学習 行動深める



下村代議員
(北大阪地区評)

北大阪地区評では、2月



大会宣言する藤本代議員
(母子センター支部)

支部独自要求では、府営印刷所の廃止問題、職員の公用車運転問題、子どもの立ち直り支援業務をしている少年サポートセンターでのあり方問題、WTC移転にもともなう職場環境問題を中心に取り組んできた。橋

継続的な平和 運動を



不死原代議員
(土庫現場支部)

しか考えない発言で悲しい限り。 どの☆どげん9条の会では、今年の夏広島で行われた原水爆禁止世界大会にバスを1台貸し切つて、閉会式に参加をし、よいとくみとなった。4年目に突入した今年度も新しい体制のもといろいろな企画を考えて頑張っていきたい。7月9日の「9の日」には府庁の9条の会に呼びかけて大交流会を開催したい。

職場要求実現 へ全力!



川津代議員
(総務支部)

橋下知事は昨年「関空に沖繩の基地をもつてきてもいい」と言い、最近では、関空の方針は決まったので、使道のわからない神戸空港がいい」と平和のことなんか考えず、金儲けのこと



民営化させ ない運動を



東代議員
(成人病センター)

下知事の職員いじめが本当に際立ってきていることが現在の本庁職場も含め、全体で現れている。表面に現れている事しか、支部は交渉できていないが、アンテナを広げ、健康で働き続けられる職場めざして取り組んでいく。

府民の健康を守るため、保健所の専門職を減らすな



野田代議員
(保健所支部)

病院は独法化後収益上げているが、職員は疲弊している。2年間で6割もの看護師が退職。今年1月に出された府立病院機構の新たなマネジメント戦略は、職員のプロパー化と非公務員型にする中身になっている。支部は自治体病院としての役割を果たすため、「府立5病院を府直営として民営化させない」運動に取り組んでいる。成人病センターの建て替えでは、商業化される危険も。安全で質の高い新病院めざしがんばる。

二交代制導入 阻止を



種池代議員
(母子センター支部)

平成22年度は保健所の専門職が24名削減。今後結核対策に重要なX線撮影の外部委託なども検討されている。つい最近では知事から難病担当の保健師が削減されるのではと言われている。橋下知事の財政構造改革プランの中で、保健所は「市町村との役割分担」「広域的・効率性」が検討されている。しかし、財源保障なし、効率性の追求では全国ワースト一の府民の健康はますます深刻なものに、府民と共同して住民のための府政の実現をめざし取り組む。

母子センターでも二交代制の導入が検討されている。「スタッフができないの

児童福祉の現状 49

健康福祉支部相談所分会長 神夏磯 保

状態を続けることは行政の怠慢を続けることであると当局を追求してきました。 それに対して、福祉部はやつと重い腰を上げました。11月29日の福祉部緊急要求交渉で、福祉部が「先日の知事ヒアリングで、新一時保護所の増設を要求した」と回答したのでです。

件数増えれば私の責任。私が責任取る「発言を受けて、福祉部が積極的に人員増を計る姿勢は評価できます。 橋下知事は、場当たり的なパフォーマンス行政姿勢ではないことを今こそ示す時であり、福祉部の姿勢以上の責任ある姿勢を示してもらいたいものです。

私、非行相談担当ですが、幼少期に虐待を受けて育つて思春期に非行問題を起こす子どもを担当することがあります。 印象深い子どもを担当したので紹介しようと思

母親から相談があり、中学校で子どもに会うことになりましたが、開口一番「帰れ!何しに来た!」と暴言を吐くことから始まりました。暴言を吐き相談室から出ていくものの、また入ってくるということを繰り返す姿を見て「ははん、この子は試しているな」と感じるようになり、暴言にとらわれずに対応していくと少しずつ会話するようになりました。一時保護所に行っても相変わらず「死ぬ。来るな」の合唱です。この大人は、私に真剣に向き合っ気があ

場当たりのパフォーマンス 行政から脱皮する時

また、人員体制についての交渉の中で、「(同様の)知事ヒアリングで、ケースワーカー13名・心理職1名・行政職6名の計20名の人員増を要求した」と回答がありました。 1職員の担当件数が全国トップレベルにある大阪府において、さらに虐待通報の激増による現状を考えれば、橋下知事の「積極的な広報によって

児童福祉現場で、傷を負った子どもが変化していくことは支援の大きな目的ですが、膨大なケースに追われて余裕もって接することの困難な現状を少しでも変えていくことが重要であり、そのためにも体制改善は切実な問題です。

